

第 18 回 国分川調節池を育む会

日時：平成 25 年 12 月 15 日(日)

10 時～

場所：東国分中学校 多目的室

次 第

1. あいさつ

2. 全体会

(1) 国分川調節池附帯工事について

(千葉県真間川改修事務所・市川市)

(2) 平成 25 年度工事の進捗状況について

(市川市)

(3) 平成 26 年度工事の実施設計について

(市川市)

(4) 管理区分、管理棟位置について

(市川市)

(5) 国分川調節池の今後の管理について

(市川市)

(6) 専門家からの留意点について

(千葉大学大学院園芸学研究科 近江慶光氏)

3. その他 (事務連絡)

<資料>

1. 計画平面図

2. 管理区分・管理棟の位置について

3. 国分川調節池を育む会として実施する管理・運営について

4. 国分川調節池を育む会 ～アンケートのお願い～

事務局 (市川市役所 みどり整備課)

TEL : 047-332-8774 (直通)

FAX : 047-332-8749 (河川・下水道整備課内)

メール : midoriseibi2@city.ichikawa.chiba.jp

国分川調節池整備方針

○国分川調節池整備テーマ

人と生き物の輝く池を次の世代に手渡そう！

○整備基本方針

1) 地域を洪水の被害から守り、治水に対する理解を深める

- ・洪水の危険から地域を守る治水機能を確保する。
- ・日常の利用により、治水の重要性を知り、興味を育む場、一人ひとりの取り組みかたを知る場とする。

2) ふるさとの自然を復元し、子どもたちや次の世代へと伝える

- ・自然ネットワークの大拠点となる豊かな自然を復元する。
- ・さまざまな生き物を育む、多様な環境を復元する。
- ・川の水質改善など、自然のもつ機能を発揮させる

3) 人と人、人と自然のふれあいを育む

- ・子どもたちが、ふるさとの自然と自由にふれあえる場とする。
- ・懐かしさを感じる風景の中で、穏やかに過ごすことのできる場とする。
- ・子どもから高齢者等まで、世代を越えた様々な人々の交流の場とする。

4) 緑豊かな木々に彩られた、雄大で多様な水辺の風景をつくる

- ・市川の原風景を感じる場とする。
- ・周辺から見える緑を増やし、住環境の向上に役立てる。
- ・自然と調和する施設整備を行う。

5) イベントや運営への参加を通じて、国分川調節池への愛着を育む

- ・市民の知恵と経験を活かしつつ、市民と行政のパートナーシップに基づく管理を行う。
- ・管理費用の抑制に配慮した整備を行う。